

# Sun Fire™ T2000 Server



環境への配慮に取り組む次世代データセンターのための、  
卓越した性能とエネルギー効率に優れた2Uサーバ



## Highlights

- 世界で初めて環境への配慮を設計に取り入れたサーバ
- Chip Multithreading Technology (CMT) を採用したUltraSPARC® T1 プロセッサ
- 最大8コア/32スレッドを実行可能
- SWaP値 (Space, Watts and Performance) 測定基準における、業界屈指のサーバ効率を実現
- ワット単位における最高水準のコストパフォーマンスを実現
- 428Wの消費電力
- 卓越したオンチップのRAS機能 / 冗長電源とファン / ホットプラグ対応のディスクドライブ / 部品点数の削減により、システムの連続稼動時間を最大化
- 5つのPCIスロットと4つのEthernet インタフェースにより、卓越した拡張性とI/Oパフォーマンスを実現
- ラック収容に最適化された2Uの筐体
- SPARC® V9向けアプリケーションとのバイナリ互換性を備え、投資保護を実現
- Solaris™ 10 OSをプリインストール
- Sun Java™ Enterprise Systemをプリロード
- RoHS指令対応



SunのCoolThreads™テクノロジーが実現する、

パフォーマンスとエネルギー効率に優れた新しいスタンダード・サーバ

Sun Fire™ T2000は、その高い演算密度による卓越したスループット・パフォーマンス、そして比類のないエネルギー効率が実現された次世代データセンターのための新しいスタンダード・サーバです。Sun Fire T2000はデータセンターの設置面積 / 消費電力 / 空調設備に関する制約を払拭できる、オンライン・トランザクション / Webサービスに最適なプラットフォームです。SunのChip Multithreading Technology (CMT) を採用したSun Fire T2000は、最高水準の演算密度とコスト・パフォーマンスを実現します。

今後ますます増加する、ユーザ数 / データ / トランザクションによるコスト増加の問題を解消する、効果的なIT投資を実現します。環境への配慮に取り組む企業のネットワークを構築するために開発された新しいSun Fire CoolTreadサーバは、電気使用料 / 空調設備費用を大幅に抑え、最先端のサービスを提供するための企業のシステム構築へのニーズに応える卓越したパフォーマンスを提供します。

最新のSPARCサーバであるSun Fire T2000は、スペースと消費電力の効率を劇的に改善するだけでなく、強力なSolaris 10 OSとの組み合わせによりバイナリ互換性を提供することで、既存アプリケーションへの投資保護も実現します。

## 主要用途

- プロキシ・キャッシュ
- メール・サービス
- ストリーミング・サービス
- Webサービス
- Javaアプリケーション・サーバ / Java Virtual Machines
- ERP / CRM / OLTP
- アプリケーション開発
- ネットワーキング
- セキュリティ
- システム管理
- SOA / ビジネス統合

## サーバの新評価基準SWaP

データセンター・ユーザに向けSunが提案する新しいサーバの評価基準SWaP。処理性能だけでなく電力の消費効率、設置効率までを見極めることが可能な新しいサーバの評価基準です。SWaPは (Space, Watts and Performance) は、設置面積あたりのスループット性能、消費電力あたりのスループット性能を示すものです。消費電力と発熱量、そして、設置スペースの問題に悩まれているお客様、是非一度、今お使いのサーバ、今後導入を検討されているサーバを以下の基準と比較して見てください。

$$\text{SWaP} = \frac{\text{スループット性能}}{\text{ラックユニット} \times \text{消費電力}}$$

※スループット性能: 市場で広く用いられている標準的なベンチマーク値 (SPECjappServer2004やSPECweb2005など) を使用  
※ラックユニット数: 筐体の高さ (1U, 2Uなど) を使用  
※消費電力: システムの消費電力。実計測値、もしくはベンダーが提供する設置ガイド等に記載される値を使用

## Sun Fire™ T2000

## Sun Fire T2000の仕様

プロセッサ	SPARC V9	
	1.0GHz UltraSPARC T1	1.2GHz UltraSPARC T1
アーキテクチャ	SPARC V9	
プロセッサ種別	1.2GHz UltraSPARC T1	
プロセッサ数	標準	1
コア数/スレッド数	4/16	8/32
キャッシュ	8KBデータ、16KB命令(コアあたり)	
	3MB(プロセッサあたり)	
システムバス	JBus 3.1GB/秒	
メモリ	PC4300 DDR-533 registered SDRAM DIMM (ECC/Chip-kill機能付き)	
スロット数	16	
標準容量	8GB (512MB×16)	16GB (1GB×16)
最大容量	64GB (4GB DIMM×16)	
増設単位	512MB/1GB/2GB/4GB (8枚のDIMMを同一サイズで追加)	
システム内蔵記憶装置	ハードディスクドライブ	インタフェース
		SAS
		73GB 2.5inch 10,000回転 SASディスク×2台
		146GB 2.5inch 10,000回転 SASディスク×4台
	リムーバブル記憶装置(標準)	スライムDVD-R/CD-RW×1
標準/総合インタフェース	Ethernet	10/100/1000BASE-T×4 (RJ45)
	シリアル	DB9×1
	USB	USB 1.1×4 (前面×2、背面×2)
	PCI拡張スロット	PCI-Express (PCI-E)×3 (1x、4x、8x幅のカードをサポート。ロープロファイル/MD2)、PCI-X×2 (64bit/133MHzロープロファイル/MD2)
	グラフィックス(オプション)	Sun XVR-200
ネットワーク管理機能	専用のシリアルポート (RJ45)×1、10/100BASE-T (RJ45)×1を備えた、Network Advanced Lights Out Management (ALOM) システムコントローラ	
主なRAS機能	ホットプラグ対応ディスクドライブ、ホットスワップ対応冗長電源、ホットスワップ対応冗長ファン、環境モニタ機能、データインテグリティを向上させるエラー補正とバリディチェック機能、ほとんどのコンポーネントが容易に交換可能な構造	
主な外部記憶装置(オプション)	ストレージ	Sun StorageTek D240, Sun StorageTek 2530, Sun StorageTek 2540, Sun StorageTek 2540, Sun StorageTek 3120, Sun StorageTek 3320, Sun StorageTek 3510FC, Sun StorageTek 6140, Sun StorageTek 6540, Sun StorageTek 9900 Series
	テープ	Sun StorageTek DAT72, Sun StorageTek SDLT320, Sun StorageTek SDLT600, Sun StorageTek LTO Generation 3, Sun StorageTek LTO 2V, Sun StorageTek C2, Sun StorageTek C4, Sun StorageTek StreamLine SL500, Sun StorageTek L700e, Sun StorageTek L1400, Sun StorageTek StreamLine SL8500
電源	定格電圧	100~240V
	定格周波数	50~60Hz
	定格電流	4.5A@100V
	入力電流	4.5A@100V
	消費電力 <sup>1)</sup>	450VA 428W
	発熱量	1.470BTU/時 369Kcal/時 1.550KJ/時
	台数	2台 (2N構成)
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 <sup>2)</sup>	区分:c 0.0803W/MTOPS	区分:c 0.0411W/MTOPS
寸法(突起物を含まず)と重量	44.5cm/64.0cm/8.8cm (2U) / 18kg (ディスク×4、DIMM×16、ラックマウントキットおよびPCIカードは含まず)	
動作環境	温度	動作時/非動作時 5℃~35℃/-40℃~60℃
	湿度	動作時/非動作時 20%~80% RH (結露しないこと) / 98% RH (結露しないこと)
	高度	動作時/非動作時 3,000m/12,000m
	振動	動作時/非動作時 0.2G、5~500Hz (正弦波振動、全方向) / 1.0G、5~500Hz (正弦波振動、全方向)
	衝撃	動作時/非動作時 5G、11ms (正弦半波、全方向) / 30G、11ms (正弦半波、全方向)
	騒音	動作時/アイドル時 7.7bels / 7.7bels
主な準拠規格 <sup>3)</sup>	下記の条件に適合またはこれを上回る	
	安全性	UL60950、EN60950、他
	RFL/EMI	EN55022 Class A、VCCI Class A、他
	互換性	EN55024、他
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05 HW2以降の各リリース (Solaris 10 OS 11/06アインストール)	
主なソフトウェア(プリロード)	Sun Java Enterprise System, CoolTuner, Sun Studio 11, GCC for SPARC systems, SPOT (Simple Performance Optimization Tool)、BIT (Binary Improvement Tool)、ATS (Automatic Tuning & Trouble-Shooting System)	
ラックマウント	Sun Rack 900, Sun Rack 1000, 72inch Sun StorageTek拡張キャビネット、Sun Fireキャビネット用ラックマウントキット添付	

<sup>1)</sup> 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。  
<sup>2)</sup> エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。最新の情報については、<http://jp.sun.com/T2000/specs.html>をご覧ください。  
<sup>3)</sup> 適合している規格の中から、代表的なものを記載しています。  
 本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

## Sun Fire Servers with CoolThreads Technology Sun Fire CoolThreadsサーバファミリ



Sun Fire T1000 (1U)



Sun Fire T2000 (2U)



INTEROP TOKYO 2006  
 <プロダクトアワード部門>  
 PC/サーバ/ストレージ/  
 周辺機器(ハードウェア)  
 特別賞 受賞  
 受賞機種: Sun Fire T2000



## サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話(03)5843-1100(代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話(052)264-4611(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834-0101(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)511-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25-5701(代)
ホームページ	<a href="http://jp.sun.com/">http://jp.sun.com/</a>		

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2007 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Solaris, Solarisのロゴマーク, CoolThreads, Sun Fire, StorageTek, StreamLine, Java は、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●すべてのSPARC商標は、米国SPARC International, Inc.のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC商標がついた製品は、米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づいたものです。

資料の内容は、お断りなく変更することもありますのでご了承ください。

本誌は100%再生紙と地球環境に優しい「大豆インキ」を使用しています。

